

教科名	機械電子 科	科目名	課題研究		
履修学年	2 学年	履修	<input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択	単位数	2 単位
使用教科書 副教材等	各担当教員プリント、製作サンプル、プロジェクターコンテンツ、AutoCad				
学習の目標	(1) 工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。(2) 工業に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探求し、科学的な根拠に基づき独創的に解決する力を養う。(3) 課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的にかつ協働的に取り組む態度を養う。				

●どのような力を、どのレベルまで身につけるのか【目指す能力とその次元】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	1. 工作機械の取り扱いについての理解 2. 電気機器についての取り扱いの理解 3. 情報機器についての取り扱いと理解	1. 多面的・総合的に分析して考察や討論を行えたか 2. 科学的な根拠に基づき課題の解決策を考えたか。 3. 結果を検証して改善する学習活動をおこなえたか。	1. 授業態度と主体性 2. 発問評価 3. 授業時間中の学習活動協調性
評価方法	1. 工作機械を使った加工による製作物の製作具合。 2. 電気電子関連製作物の達成具合。 3. 情報技術機器、情報関連コンテンツの使いこなしと、表示や活用具合。 4. 資格取得や得点などの結果を課題研究の評価として加味する。 5. 実習安全意識と行動。	研究対象、内容に反映されている事柄を基に、指導担当者による評価。	・ 提出物、ノート、出席状況、質疑と発言、授業時間中の学習活動協調性。 ・ 実習服、実習帽、ベルト、安全靴を忘れずに用意し、着用しているか。

●いつ、何を学ぶか【学習内容】

学期	学習内容	学習活動・ねらい
1 学期	【課題研究パート】溶接、工事士、情報技術、電子、危険物、ウェブデザイン	主体的かつ協働的に取り組む学習活動の基礎を作る。
2 学期	【課題研究パート】溶接、工事士、情報技術、電子、危険物、ウェブデザイン	専門的な知識、技術などの深化・総合化を図る。
3 学期	【課題研究パート】溶接、工事士、情報技術、電子、危険物、ウェブデザイン	課題研究の成果について発表する。